

令和6年度

訓練生募集要項

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

《入所選考に関してのお問い合わせ先》

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

職業評価指導部職業評価課

〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川 7520

TEL 0866-56-9001

目 次

国立吉備高原職業リハビリテーションセンターの訓練コースと 関係法令等に基づく訓練科との関係について	1
《Ⅰ. 令和6年度 長期間の訓練受講生募集要項》	2
1. 募集対象者	2
2. 募集訓練コース・訓練期間	3
3. 訓練の受講料等	3
4. 通所バス・寮の利用	4
5. 募集期間	5
6. 入所の手続き	6
7. 職業評価（入所選考）	9
8. 職業評価（入所選考）の際の入寮体験について	12
9. 職業評価（入所選考）の際の通所体験について	13
《Ⅱ. 令和6年度 短期間の訓練（レベルアップ訓練）受講生募集要項》	15
1. 募集対象者	15
2. 募集訓練コース・訓練期間	16
3. 募集人員・募集期間（入所申請書受付期間）・入所日	17
4. 入所の手続き	17
5. 当センターへの入所	18
6. 受講料等	18
7. 通所バス・寮の利用	19
入所申請に係る必要書類一覧	20
入所申請様式	
様式 1	入所申請書
様式 2	職業評価(入所選考)に係る確認書
様式 3	ハローワーク相談票

国立吉備高原職業リハビリテーションセンターの訓練コースと 関係法令等に基づく訓練科との関係について

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター（以下「吉備職リハ」と言う）は、令和6年度から訓練コースを再編して、幅広い訓練ニーズに対応していきます。

この再編により、障害種別にかかわらず全ての訓練コースへの応募が可能となりました（※ただし、ITビジネスコースは視覚障害のある方が対象のコースです）。

メカトロ系、ビジネス情報系、アシスタント系（新設）において再編された訓練コースは以下のとおりです。

本要項及びご案内パンフレットに掲載される当センターの各訓練コースは、職業能力開発促進法等により定められた以下の訓練科の訓練に該当します。

そのため、入所決定後のハローワークによる受講指示、修了証書、その他入所後の各種手続きにおいては、当センターの訓練コースと併せて下記の関係法令に基づく訓練科の名称が使用されることとなりますので、ご留意ください。

なお、当センターの職業訓練は高等学校を卒業した方、若しくは、高等学校を卒業した方と同等以上の学力を有すると認められる方を対象としています。

また、入所申請前に、オープンキャンパスへの参加又は施設見学をお勧めします。

訓練系	訓練コース	受講指示等の訓練科名
メカトロ系	機械CADコース	機械製図科
	電気・電子技術・CADコース	電子機器科
	組立・検査コース	
	製造ワークコース ※1	
ビジネス情報系	システム設計・管理コース※2	システム設計科
	ITビジネスコース（視覚障害者対象）※2	
	会計ビジネスコース	経理事務科
	OAビジネスコース	OA事務科
オフィスワークコース ※1		
アシスタント系 ※1	販売・物流ワークコース ※1	アシスタントワーク科※1
	サービスワークコース ※1	

※1 は新設訓練系・科・コース

※2 は訓練期間が2年間のコース

※2 の募集は4月入所と6月入所のみ

《 I. 令和6年度 長期間の訓練受講生募集要項 》

1. 募集対象者

次の（１）及び（２）の要件のいずれも満たしている方

（１）すべての方に共通の要件

- ① 就職意欲があり、職業訓練を受講することに熱意を有する方。
- ② 職業訓練を受講することにより、職業的自立が可能であると認められる方。
- ③ 週5日、1日6時間から8時間の職業訓練を、コース修了までの期間（1年間または2年間）、安定して継続受講できる方。
- ④ 日常生活動作が確立している方（自身で介護の契約ができる方を含む）

（２）障害別に必要とする要件

① 身体障害のある方等

身体障害者手帳をお持ちの方のほか、身体障害程度等級7級の判定を受けている方、又は、身体の障害が障害者の雇用の促進等に関する法律第2条第2号の規定に該当しない膠原病等の難病、低身長症等の疾患をお持ちの方（手帳申請中の方も応募いただけます）。

② 知的障害のある方

知的障害のある方（療育手帳を交付されている方、又は判定機関から知的障害であると判定を受けている方※療育手帳を申請中の方も応募いただけます）。

③ 精神障害のある方

精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、又は、医師から統合失調症、そううつ病（そう病、うつ病を含む）、てんかん等の精神疾患の診断を受けている方。

④ 発達障害のある方

発達障害であることが専門医等の医師の診断書で確認できる方。または、発達障害者支援法の施行(平成17年4月1日)以前に、児童相談所等の公的機関や当該機関の紹介する医療機関で、発達障害があると認められるとの指摘を受けたことがある方。

⑤ 高次脳機能障害のある方

脳外傷、脳血管障害等により生じた記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの認知障害や失語症を有することが、医師の診断書等で確認できる方。

2. 募集訓練コース・訓練期間

(1) 訓練コース・訓練期間

訓練コースの特徴については、パンフレット（令和6年度 訓練生募集のご案内）等を参考にしてください。

また、パンフレットの内容について、ご質問がある場合は、職業評価課にお問い合わせください。

なお、訓練期間が2年間の訓練コースである「システム設計・管理コース」と「ITビジネスコース（視覚障害者対象）」の募集は4月入所と6月入所のみ行います。

訓練系	訓練コース	訓練期間
メカトロ系	機械CADコース	1年
	電気・電子技術・CADコース	
	組立・検査コース	
	製造ワークコース ※1	
ビジネス情報系	システム設計・管理コース※2	2年
	ITビジネスコース（視覚障害者対象）※2	
	会計ビジネスコース	1年
	OAビジネスコース	
	オフィスワークコース ※1	
アシスタント系※1	販売・物流ワークコース ※1	1年
	サービスワークコース ※1	

※1 は新設された訓練系、訓練コース

※2 は訓練期間が2年間のコース

※2 の募集は4月入所と6月入所のみ

3. 訓練の受講料等

○職業訓練の受講料は無料です。

○作業服、テキスト、教材費は実費負担となります。

○訓練生は傷害保険に加入できません（保険料は1年間8,550円＋振込手数料）。また、入寮の方は、寮内での事故に備えた傷害保険に加入できます（保険料は1年間16,000円～）。

4. 通所バス・寮の利用

○訓練期間中、JR 岡山駅から当センターまで通所用の送迎バス（無料）を運行しています。

○入寮を希望される方で、一定の要件（通所が困難で、身辺処理が自立しており、集団生活が可能な方）を満たす方は当センターの寮が利用できます。

- 寮費として、月額4,500円を月々徴収します。
- 食費は、朝食315円、昼食472円、夕食472円となります（令和6年3月末現在）。

5. 募集期間

(1) 募集期間（令和6年度）

令和6年度の募集日程は以下のとおりです。

入所期	吉備職リハへの 応募締め切り日	職業評価期間（3日間）	入所日
4月入所期			令和6年 4月9日（火）
6月入所期	4月4日（木）	5月7日（火） ～5月9日（木）	6月12日（水）
7月入所期	4月25日（木）	5月27日（月） ～5月29日（水）	7月3日（水）
9月入所期	6月27日（木）	7月22日（月） ～7月24日（水）	9月4日（水）
10月入所期	8月1日（木）	8月26日（月） ～8月28日（水）	10月3日（木）
11月入所期	8月29日（木）	9月24日（火） ～9月26日（木）	11月7日（木）
1月入所期	11月7日（木）	11月25日（月） ～11月27日（水）	令和7年 1月9日（木）
2月入所期	11月21日（木）	12月16日（月） ～12月18日（水）	2月5日（水）
令和7年 4月入所期	2月6日（木）	3月3日（月） ～3月5日（水）	令和7年 4月8日（火）

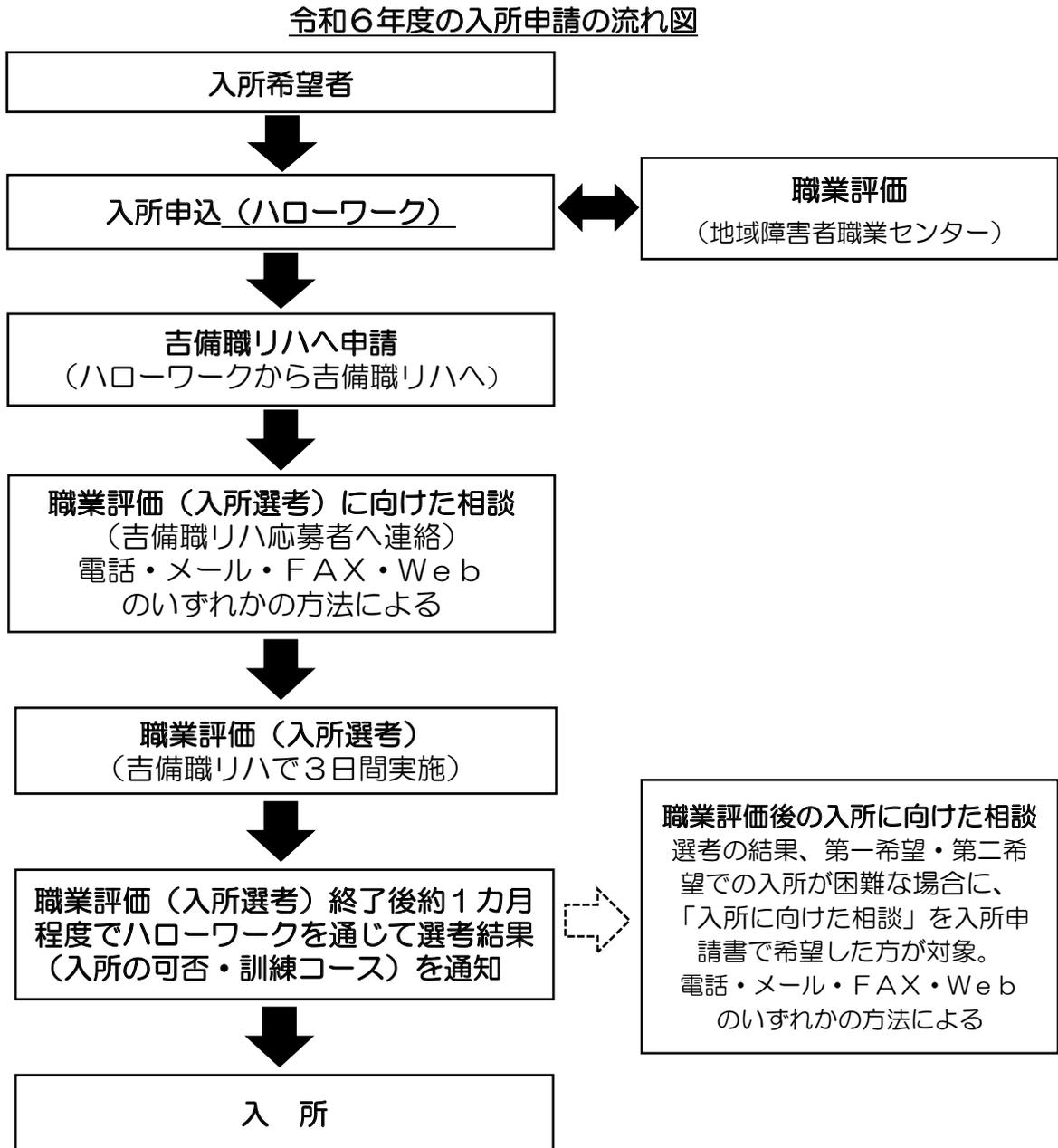
(2) 募集日程についての留意点

- 令和6年度から入所できる機会を8回に増やしています。
- 令和7年4月入所希望の新規学校卒業予定の方は 11月入所期から応募することができます。
- 希望する訓練コースの内容や、必要とされる基礎学力等を詳しくお知りになりたい場合は、申請前に吉備職リハ職業評価課にご相談いただくことをお勧めします。

6. 入所の手続き

(1) 入所申請の流れ

令和6年度の入所申請は以下の「令和6年度の入所申請の流れ図」のとおりです
のでご確認ください。



(2) 応募者の申請書類

入所を希望される方は、居住地を管轄するハローワーク（※新規高等学校卒業予定の方（特別支援学校高等部を含む）は学校の所在地を管轄するハローワーク）に申請書類を提出してください。申請書類は、20ページの「入所申請に係る必要書類一覧」を参考に、ご用意ください。

- ①入所申請書（様式1）
- ②職業評価（入所選考）に係る確認書（様式2）
- ③身体障害者手帳、療育手帳または判定機関で知的障害であると判定した判定書、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方はその（写）。

※定期通院（リハビリや投薬治療）をされている方は、就職活動や職業訓練を受講し就職活動を進めることの可否や留意事項について、あらかじめ主治医にご確認ください。また、入所が決定した後に職業訓練や就職支援に役立てることを目的として、主治医から詳しい意見書などを提出していただく場合があります。

入所にあたり提出された書類は、原則として返却いたしませんので、ご了承ください。提出していただいた個人情報^は厳正に管理・お取り扱いいたします。また、職業評価及び入所後に必要な支援の検討以外の目的には一切使用しません。

(3) ハローワークの申請書類

職業相談の結果、職業訓練の受講が適当と認められた方については、入所申請に係る必要書類一覧(20ページ)をご参照いただき、応募者が提出した上記(2)の申請書類に加え、以下の書類を添えて吉備職リハに送付してください。

- ①ハローワーク相談票（様式3）
- ②地域障害者職業センターの評価結果等^{※3}（障害者台帳、障害者支援経過、厚生労働省編一般職業適性検査の結果記録票^{※4}、その他実施した検査結果等の写し）
- ③主治医の意見書（写）又は医師の診断書（写）（提供が可能な場合は添付してください。）

※3 過去に地域障害者職業センターの職業評価を受けたことがある応募者については、その際の障害者台帳・厚生労働省編一般職業適性検査（GATB）の結果が活用できます。ただし、職業評価から1年以上経過している場合や厚生労働省編一般職業適性検査（GATB）が未実施の場合は地域障害者職業センターで再度相談や評価を実施いただく必要が

あります。

- ※4 知的障害があり、かつ、メカトロ系の製造ワークコース、ビジネス情報系のオフィスワークコース及びアシスタント系の訓練コース（販売・物流ワークコース及びサービスワークコース）のみを希望している応募者については厚生労働省編一般職業適性検査（GATB）の実施は必要ありません。

（4）入所申請の留意点

○地域障害者職業センターで職業評価を受けてください。

なお、地域障害者職業センターの職業評価は、予約制になっており、予約日まで2週間以上、結果のとりまとめまで1カ月程度の日数が必要となる場合もありますので、ハローワークには早めにご相談ください。

○令和6年度の入所申請では、これまで障害別に異なっていた入所選考方法を改め、すべての方に同じ職業評価（入所選考）方法で実施いたします。

○応募希望の方は、各訓練コースの特徴や、寮などの施設設備の確認をするために、入所申請前に吉備職リハ施設の事前見学をお勧めします。

7. 職業評価（入所選考）

（1）職業評価（入所選考）方法

① 選考方法

入所に向けた職業評価（入所選考）を吉備職リハにおいて3日間実施します。応募された方は、応募された入所期の3日間の職業評価（入所選考）の日程をご確認いただき、予定を計画していただきますようお願いいたします。

② 職業評価（入所選考）に向けた相談

職業評価（入所選考）の前に、当センターから、ご自宅などにご連絡をさせていただき、希望されている訓練コースや、職業評価（入所選考）及び入寮に向けての配慮事項の有無等を確認します。なお、職業評価に向けた相談は、必要に応じて応募者本人だけではなく、ご家族または支援者の方とも電話やWeb会議方式、メール、FAXなどで相談・調整することとしています。

③ 職業評価後の入所に向けた相談

第一希望・第二希望での入所が困難であった応募者のうち、入所申請書において「第一希望や第二希望に限らず、自分の適性に合った訓練コースがあれば、そのコースへの入所を希望する」と意思表示していただいた方が対象です。職業評価（入所選考）の結果に基づいて、応募者本人の適性に合った訓練コースについての相談を実施いたします。なお、必要に応じて応募者本人だけではなく、ご家族または支援者の方と電話やWeb会議方式、メール、FAXなどで相談・調整することとしています。

(2) 職業評価（入所選考）のスケジュール

職業評価（入所選考）によって、職業訓練の受講に必要となる能力や適性、健康状態、就職に対する希望などを確認し、総合的に入所の可否を判断します。

スケジュールは次のとおりです。

【7月、9月、10月、1月、2月、令和7年4月入所期】

入寮日（日）		職業評価（入所選考） 1日目（月）		職業評価（入所選考） 2日目（火）		職業評価（入所選考） 3日目（水）	
12:00 以降	入寮	8:50	受付	9:00	作業評価① 1日目と同じ 訓練コースで 実施）。	9:00	作業評価② 2日目午後と 同じ訓練コースで 実施）。
		9:15	オリエンテー ション				
		10:20	作業評価① （1つ目の希 望訓練コース で作業評価を 実施）				
	12:00	昼休憩	12:00	昼休憩	12:00	昼休憩	
16:00	入寮説明会	13:10	作業評価① 午前と同じ訓 練コースで実 施。	13:10	作業評価② 2つ目の希望 訓練コースで 作業評価を実 施）。	13:10	面談等
		14:30	退所				
				16:30	退所		

【6月、11月入所期】

入寮日（月・祝）		職業評価（入所選考） 1日目（火）		職業評価（入所選考） 2日目（水）		職業評価（入所選考） 3日目（木）	
12:00 以降	入寮	8:50	受付	9:00	作業評価① 1日目と同じ 訓練コースで 実施）。	9:00	作業評価② 2日目午後と 同じ訓練コースで 実施）。
		9:15	オリエンテー ション				
		10:20	作業評価① （1つ目の希 望訓練コース で作業評価を 実施）				
	12:00	昼休憩	12:00	昼休憩	12:00	昼休憩	
16:00	入寮説明会	13:10	作業評価① 午前と同じ訓 練コースで実 施。	13:10	作業評価② 2つ目の希望 訓練コースで 作業評価を実 施）。	13:10	作業評価② 午前と同じ訓 練コースで実 施）。
		14:30	退所				
						15:10	退所

(3) 職業評価（入所選考）時の持ち物・服装

＜持ち物＞

- ・筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）

＜服装＞

- ・私服もしくは学校の制服
- ※スーツ等は不要です

(4) 職業評価（入所選考）についての留意点

職業評価（入所選考）についての留意点は以下のとおりです。

- 原則として第1希望及び第2希望の2つの訓練コースで作業評価を受けていただきます（ただし、ITビジネスコースの応募者のみ専願が可能、職業評価（入所選考）は2日目で終了）。
- 職業評価（入所選考）3日目に実施する面談では、3日間の職業評価（入所選考）の感想や、第1希望・第2希望についての最終的な優先順位等についてお伺いします。なお、面談では選考結果はお伝えしておりません。
- 職業評価（入所選考）終了後約1カ月程度でハローワークを通じて選考結果を通知します。

(5) その他

- 職業評価（入所選考）の1日目は、吉備職リハ管理棟正面玄関で午前8時50分より受付を開始します。
- 「職業評価（入所選考）」のために食堂で食事をされる場合は、受付の際に現金にて食費をお支払いいただきますので釣り銭のいない様にご準備をお願いします。（現金のみのお支払いになります）。

8. 職業評価（入所選考）の際の入寮体験について

遠隔地にお住まいの方や通所が困難な方で、寮（星友寮）の利用を希望される方は、職業評価（入所選考）において、必ず寮（星友寮）を利用してください。
※寮での生活状況についても、確認させていただきます。

（1）寮（星友寮）の入寮説明会について

寮（星友寮）を利用する方は、職業評価（入所選考）1日目の前日12：00以降に入寮していただきます。入寮日のスケジュールは以下のとおりです。

なお、入寮日の16時から入寮説明会（入寮のためのオリエンテーション）を行いますので、必ず出席してください。

入寮日の予定

入寮日	
午前	午前中に入寮することはできません。
12:00以降	職業評価（入所選考）1日目の前日12：00から入寮や荷物の搬入が可能です。直接寮の正面玄関までお越しください。 入寮説明会まで自室等で待機してください。
16:00	入寮説明会（入寮のためのオリエンテーション） 職業評価（入所選考）期間の食費の支払い

（2）寮（星友寮）利用時の持ち物及び留意事項について

○寮（星友寮）の利用にあたっては、応募者ご本人の3日間分の洗顔や歯磨き（歯ブラシ・歯磨き粉等）・入浴道具（石鹸、シャンプー、タオル、ヘアードライヤー等）、着替え（日中の衣服、寝間着、下着等）、処方された薬（服薬が必要な方）を準備したうえで入寮してください。なお、居室の布団は吉備職リハで準備いたします。また、寮（星友寮）の洗濯機もご利用いただけますが、洗剤は各自でお持ち込みください。

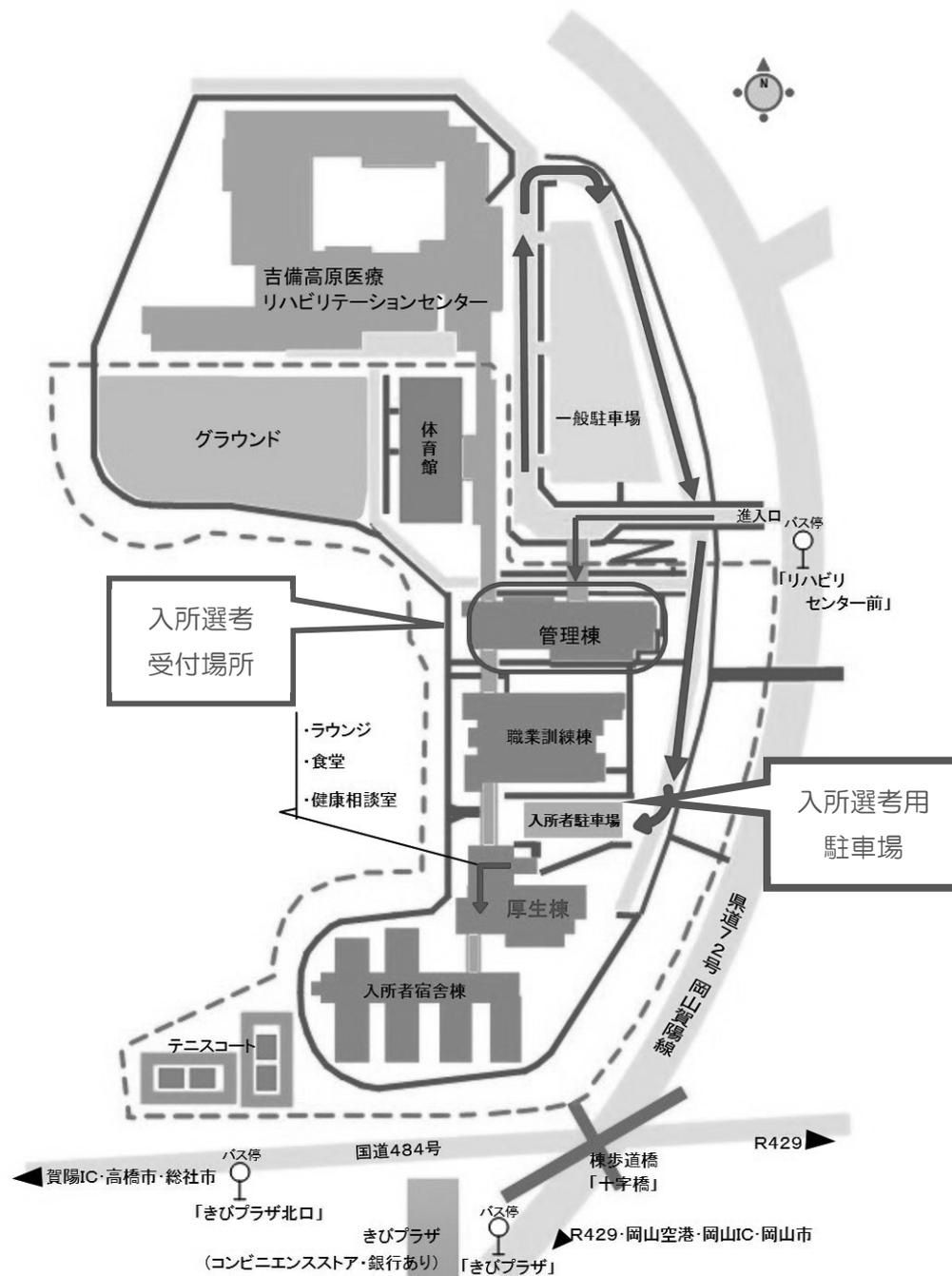
○寮（星友寮）は、応募者ご本人以外のご宿泊はできませんので、付き添いの方で宿泊される場合は各自でお早めに宿泊場所の手配をお願いします。ご参考までに、センター周辺には、「吉備高原リゾートホテル」（TEL 0866-56-7170）があります。

9. 職業評価（入所選考）の際の通所体験について

（1）通所に自動車等を使われる方

吉備職リハに入所した場合に、自動車等を使用して通所する予定の方は、今回の職業評価（入所選考）の3日間は、必ず自動車等を利用してください。なお、駐車場は以下の図でご案内している寮（星友寮）前の駐車場に駐車してください。

※自動車等を使用する際駐車ルールや交通マナーの遵守をお願いします。



(2) 通所に通所バスを利用される方

① 通所バスの利用について

吉備職リハに入所した場合に、通所バスを利用する予定の方は、職業評価（入所選考）の3日間も、必ず通所バスを利用してください。

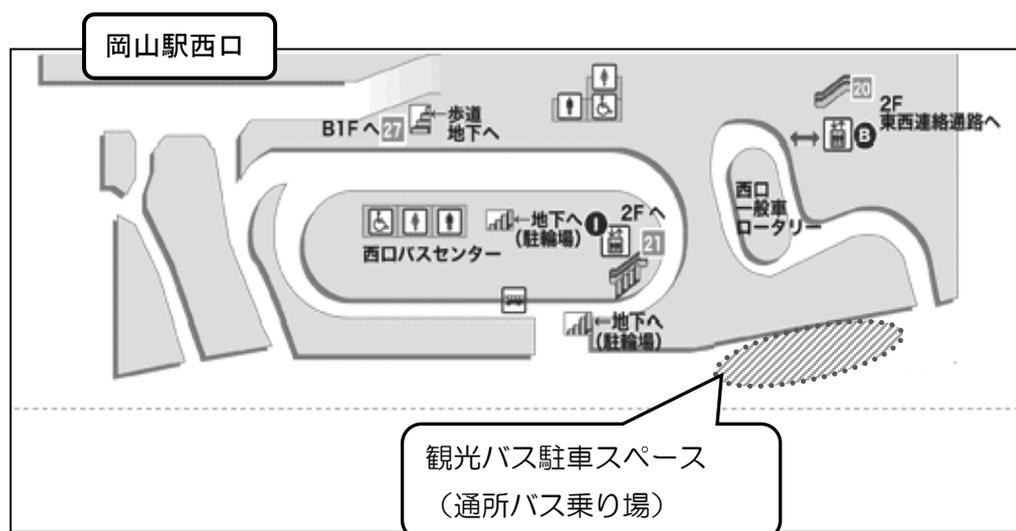
※通所バスを利用する際は時間や車内マナーの遵守をお願いします。

② 通所バス乗り場

職業評価（入所選考）の3日間は、以下の場所が通所バスの発着所になります。

【通所バス乗り場】

岡山駅西口 バスロータリー前 観光バス駐車スペース



行きの通所バスは、岡山駅西口より、**午前7時30分**に出発します。遅れないように必ず乗車してください。

行きの通所バス（岡山駅西口から、吉備職リハへ向かうバス）の乗り場に、運転手が吉備職リハのプラカードを持って立っていますので、それを目印に乗車してください。

帰りの通所バス（吉備職リハから岡山駅西口へ向かうバス）の出発時間は、月曜日と水曜日は午後3時、火曜日と木曜日は午後5時です。

上記の帰りの通所バス（吉備職リハから、岡山駅西口へ向かうバス）の乗り場は、管理棟の正面入り口前です。

《Ⅱ. 令和6年度 短期間の訓練（レベルアップ訓練）受講生募集要項》

1. 募集対象者

次の（１）～（３）の要件をいずれも満たしている方

（１）障害、難病のある方。具体的には以下のとおり

① 身体障害のある方等

身体障害者手帳をお持ちの方のほか、身体障害程度等級7級の判定を受けている方、又は、身体の障害が障害者の雇用の促進等に関する法律第2条第2号の規定に該当しない膠原病等の難病、低身長症等の疾患をお持ちの方（手帳申請中の方も応募いただけます）。

② 知的障害のある方

知的障害のある方（療育手帳を交付されている方、又は判定機関から知的障害であると判定を受けている方※療育手帳を申請中の方も応募いただけます）。

③ 精神障害のある方

精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、又は、医師から統合失調症、そううつ病（そう病、うつ病を含む）、てんかん等の精神疾患の診断を受けている方。

④ 発達障害のある方

発達障害であることが専門医等の医師の診断書で確認できる方。または、発達障害者支援法の施行(平成17年4月1日)以前に、児童相談所等の公的機関や当該機関の紹介する医療機関で、発達障害があると認められるとの指摘を受けたことがある方。

⑤ 高次脳機能障害のある方

脳外傷、脳血管障害等により生じた記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの認知障害や失語症を有することが、医師の診断書等で確認できる方。

（２）就職意欲があり、職業訓練を受講することに熱意を有する方

（３）希望する訓練コースに関して、一定の実務経験又は技能・知識を有する方であって既得の技能・知識に追加・補完の訓練を受講することにより、再就職が可能であると認められる方

※上記（１）の要件に該当しない方及び重複障害のある方は事前にお問い合わせください。

2. 募集訓練コース・訓練期間

訓練系	訓練コース	訓練期間
メカトロ系	機械 CAD コース	6 カ月
	電気・電子技術・CAD コース	
	組立・検査コース	
	製造ワークコース	
ビジネス情報系	システム設計・管理コース	※最長 1 年
	IT ビジネスコース	6 カ月
	会計ビジネスコース	
	OA ビジネスコース	
	オフィスワークコース	
アシスタント系	販売・物流ワークコース	6 カ月
	サービスワークコース	

なお、15 ページ 1 - (3) の希望する訓練コースにおける「一定の実務経験又は技能・知識を有する方並びに追加・補完の訓練」とは、次のとおりです。

訓練コース	既得の経験・技能・知識及び追加・補完する技能等の内容
機械 CAD コース	・機械加工関連の実務経験、基本的な機械図面の読解力があり、新たに CAD による機械図面作成に関する技能・知識を習得したい方
電気・電子技術・CAD コース	・電気関連の実務経験があり、CAD 技術を習得したい方 ・電子関連の実務経験、電子回路の基礎知識があり、電気・電子制御に関する技能・知識を習得したい方
組立・検査コース	・製造業関連の実務経験があり、さらに電子機器や機械部品の組立・検査の技能・知識を習得したい方
製造ワークコース	・製造業に関する実務経験や知識・技能があり、さらに組立技能や工場内事務補助技能に関する知識・技能を習得したい方
システム設計・管理コース	・ソフトウェアの利用や管理の実務経験があり、簡単なプログラミングの技能・知識を習得したい方 ・ネットワークを活用した実務経験があり、システムやネットワークの設計・運用・管理等に関する技能・知識を習得したい方
IT ビジネスコース	・事務職として実務経験があり、視覚障害者アクセス機器（拡大読書器・点字ディスプレイ）やアクセスソフト（画面読み上げソフト・画面拡大ソフト等）を活用する技能・知識を習得したい方
会計ビジネスコース	・事務職としての実務経験、簿記の 3 級程度の技能・知識があり、財務会計、販売管理など経営管理のより高度な技能・知識を習得したい方
OA ビジネスコース	・事務職として実務経験、ワープロ、表計算について 3 級程度の技能・知識があり、オフィス向けソフトによる各種資料の作成やグループウェア、インターネットを利用したより高度な技能・知識を習得したい方
オフィスワークコース	・事務職として経理や OA 機器操作等の実務経験や知識・技能があり、庶務事務に関する知識・技能を習得したい方
販売・物流ワークコース	・販売に関する実務経験や知識・技能があり、バックヤードや物流に関する技能・知識を習得したい方 ・物流に関する実務経験や知識・技能があり、販売やバックヤード作業に関する技能・知識を習得したい方
サービスワークコース	・販売や接客に関する実務経験や知識・技能があり、清掃に関する知識・技能を習得したい方 ・店舗での清掃に関する実務経験や知識・技能があり、販売や接客に関する知識・技能を習得したい方

※個々人の実務経験により習得（訓練）カリキュラムを個別に設定します

3. 募集人員・募集期間（入所申請書受付期間）・入所日

- (1) 募集人員：各コースとも若干名
- (2) 募集期間：随時募集（いつでも申し込みできます。）
- (3) 入所日：個別に調整して決定します。

4. 入所の手続き

入所申請の手続きはハローワーク（公共職業安定所）で行います。

- (1) 入所を希望される方は、居住地を管轄するハローワークに次の書類を提出してください。

- ①入所申請書（様式1）
- ②身体障害者手帳、療育手帳または判定機関で知的障害であると判定した判定書、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方はその（写）。

※定期通院（リハビリや投薬治療）をされている方は、就職活動や職業訓練を受講し就職活動を進めることの可否や留意事項について、あらかじめ主治医にご確認ください。また、入所が決定した後に職業訓練や就職支援に役立てることを目的として、主治医から詳しい意見書などを提出していただく場合があります。

入所にあたり提出された書類は、原則として返却いたしませんので、ご了承ください。提出していただいた個人情報厳正に管理・お取り扱いいたします。また、職業評価及び入所後に必要な支援の検討以外の目的には一切使用しません。

- (2) ハローワークの申請書類

職業相談の結果、職業訓練の受講が適当と認められた方については、入所申請に係る必要書類一覧（20 ページ）をご参照いただき、応募者が提出した上記（1）の申請書類に加え、以下の書類を添えて吉備職リハに送付してください。

- ①ハローワーク相談票（様式3）
- ②地域障害者職業センターの評価結果等^{※5}（障害者台帳、障害者支援経過、厚生労働省編一般職業適性検査の結果記録票^{※6}、その他実施した検査結果等の写し）
- ③主治医の意見書（写）又は医師の診断書（写）（提供が可能な場合は添付してください。）

※5 過去に地域障害者職業センターの職業評価を受けたことがある応募者については、その際の障害者台帳・厚生労働省編一般職業適性検査（G

A T B)の結果が活用できます。ただし、職業評価から1年以上経過している場合や厚生労働省編一般職業適性検査(G A T B)が未実施の場合は地域障害者職業センターで再度相談や評価を実施いただく必要があります。

※6 知的障害があり、かつ、メカトロ系の製造ワークコース、ビジネス情報系のオフィスワークコース及びアシスタント系の訓練コース(販売・物流ワークコース及びサービスワークコース)のみを希望している応募者については厚生労働省編一般職業適性検査(G A T B)の実施は必要ありません。

(3) 入所申請の留意点

地域障害者職業センターで職業評価を受けてください。なお、地域障害者職業センターの職業評価は、予約制になっており、予約日まで2週間以上、結果のとりまとめまで1か月程度の日数が必要となる場合もありますので、ハローワークには早めにご相談ください。

※長期間の訓練との併願

- 長期間の訓練(応募に当たって一定の実務経験又は技能・知識が必要なく、訓練期間が訓練科目により1年又は2年の訓練)の入所申請との併願ができます。
- 長期間の訓練については、「I. 令和6年度長期間の訓練受講生募集要項」をご参照ください。

5. 当センターへの入所

(1) 入所選考の方法

原則として応募書類(上記4の書類)で選考を行います。応募書類だけで入所の適否の決定が困難な場合は、来所又は出張による面接や検査などを行います。

(2) 選考結果の通知

ハローワークを通じて入所日の約3週間前に通知します。

6. 受講料等

- 職業訓練の受講料は無料です。
- 作業服、テキスト、教材費は実費負担となります。
- 訓練生は保険に加入できます(保険料は6ヵ月間4,900円+振込手数料)。
また、入寮の方は、寮内での事故に備えた傷害保険に加入できます(保険料

は6カ月間8,000円～)。

7. 通所バス・寮の利用

- 訓練期間中、JR岡山駅から当センターまで通所用の送迎バス（無料）を運行しています。
- 入寮を希望される方で、一定の要件（通所が困難で、身辺処理が自立しており、集団生活が可能な方）を満たす方は当センターの寮が利用できます。
 - ・寮費として、月額4,500円を月々徴収します。
 - ・食費は、朝食315円、昼食472円、夕食472円となります（令和6年3月末現在）。

入所申請に係る必要書類一覧

	応募者本人が準備するもの		ハローワークが準備するもの			
	本人		ハローワーク			
障害	① 入所申請書 (様式1)	② 職業評価(入所選 考)に係る確認書 (様式2)	③ 障害者手帳(写)	④ ハローワーク 相談票 (様式3)	⑤ 主治医の意見書(写) 又は 医師の診断書(写)	⑥ 職業センター 評価結果等(写)
身体	○	○	△ (身体障害者手帳)	○	△	○
知的	○	○	○ (療育手帳又は判定書)	○	△	○
高次脳	○	○	△ (身体障害者手帳 又は精神保健福祉手帳)	○	△	○
発達	○	○	△ (精神保健福祉手帳 又は療育手帳)	○	△	○
精神	○	○	△ (精神保健福祉手帳)	○	○	○
バリアフリー 訓練	○	○	△ (各種障害者手帳)	○	△	○

○：必須 △：必要に応じ

【書類提出の流れ】

1. 応募者 (①～③) ⇒居住地ハローワーク (新規学校卒業予定者は学校の所在地ハローワーク)
2. 提出を受けたハローワーク (①～⑥すべて) ⇒当センター
 ※様式1～3は当センターホームページからダウンロードすることができます (PCでの作成可)。

(様式1)

入 所 申 請 書

令和 年 月 日

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター 所長 殿

このたび貴センターに入所したいので別紙関係書類を添えて申請します。
(本申請書は、本人が直接記入することが困難な場合は代筆も可能です。)

写真(3カ月以内に撮影)
正面・脱帽
縦4cm×横3cm程度

※自分で撮影した写真も可
※電子データの貼り付けも可

フリガナ		性別
氏名		男 ・ 女
生年月日	昭和 年 月 日 平成	(歳)

住所	〒		
連絡先	TEL		Fax
	メール	@	

※連絡先は、当センターが連絡をする時に、必ず連絡のつく連絡先や連絡方法(Tel・Fax・メール)を記入してください。

1. 希望する訓練コース	(1)希望する訓練コースを必ず第一希望、第二希望まで記入してください。 ※ITビジネスコースのみ専願することができます。		
	○第一希望		○第二希望
	(2) 第一希望や第二希望に限らず、自分の適性に合った訓練コースがあれば、そのコースへの入所を希望しますか。どちらか一つに○を付けてください。		
	・希望します		・希望しません
2. 入所を希望する理由			
3. 入所を希望する時期	令和 年 月の入所を希望する。		
	※現在、高等学校(高等部)、専門学校、大学に在学中であり、卒業後の新年度に入所を希望している場合は、「令和7年度4月の入所を希望する。」と記入してください。		
4. 希望する利用方法 (いずれかに○)	a.寮を利用 b.通所バス(岡山駅発)を利用 c.自家用車を利用		
	d.その他(例:自転車・徒歩)		
5. 修了後の希望	就職の希望地(都道府県又は市町村名)		
	第一希望		第二希望

(様式1)

学歴等	在学期間	校名	学部学科	いずれかに○
	年 月～ 年 月			卒業・中退・卒業見込み
	年 月～ 年 月			卒業・中退・卒業見込み
	年 月～ 年 月			卒業・中退・卒業見込み
	年 月～ 年 月			卒業・中退・卒業見込み

※各種学校・職業能力開発校等も記入してください。

職歴	期間	会社・事業所名	職種(具体的に)	所在地(市町村名)
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			

※最近のものから順次記入してください

治療歴・施設等利用歴	期間	病院・施設名	治療・作業内容等	入院(所)・通院(所)の別
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			

吉備職リハセンターの事前見学や体験の参加状況

吉備職リハセンターの事前見学・体験	○当施設の見学 有 (年 月頃) ・ 無 ○オープンキャンパス参加 有 無 (いずれかを○でかこむ)
-------------------	--

入所後に就職支援をすすめる時、連携を希望する支援機関がある場合は以下に記載してください。※支援機関に記入してもらうことも可能です。

支援機関名

支援者氏名		所属及び職名	
支援機関の住所と電話番号	〒 —	TEL	— —
支援内容			

4. 職業評価(入所選考)や入所後(寮等)の生活において、障害や疾病などから配慮を求めたいことがあれば以下に記載してください。

障害(疾病)名	
職業評価(入所選考)において求めたい配慮	
入校後(寮等)の生活において求めたい配慮	

※職業評価(入所選考)における公平性の観点から、必ずしもご希望に応えられない場合もあることを事前にご了承ください。

(裏面)

【職業評価（入所選考）に係る確認書】

職業評価（入所選考）を受けられる皆様方へご確認しております。

電話・携帯・FAX・メールなどの連絡先は、確実に応募者に連絡ができる連絡先を1つ以上記入してください。

応募者氏名	(ふりがな)		電話・携帯																																												
			FAX																																												
			メール																																												
入寮希望される方 ＜該当する選択肢を○で囲んでください＞	①	入寮予定時刻	月 日 () 曜日 _____ 時頃																																												
	②	来寮時の交通手段	1 路線バス ((1) 岡山駅方面から (2) 高梁駅方面から) 2 自家用車 ((1) ご本人の車 (2) ご家族等の車) 3 その他 ()																																												
	③	来寮時の同行者	有 ・ 無 【有の場合】氏名： _____ (続柄： _____)																																												
	④	帰宅時の交通手段	1 路線バス ((1) 岡山駅方面へ (2) 高梁駅方面へ) 2 自家用車 ((1) ご本人の車 (2) ご家族等の車) 3 その他 ()																																												
	⑤	帰宅時の同行者	有 ・ 無 【有の場合】氏名： _____ (続柄： _____)																																												
通所希望される方 ＜該当する選択肢を○で囲んでください＞	①	職業評価期間の 来所方法	1. 当センターの通所バス（入所したら通所バスでの通所を希望している） 2. ご本人の自家用車（入所したら自家用車での通所を希望している） 3. その他 ()																																												
	②	職業評価初日の同行者	有 ・ 無 【有の場合】氏名： _____ (続柄： _____)																																												
	③	職業評価終了日の同行者	有 ・ 無 【有の場合】氏名： _____ (続柄： _____)																																												
当センター 食堂の利用 ※寮を利用せずに通所する方は、昼食の欄のみに○・×をご記入ください。	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="9">職業 評 価</th> <th rowspan="2">注文合計金額</th> </tr> <tr> <th>前日</th> <th colspan="3">1日目</th> <th colspan="3">2日目</th> <th colspan="2">3日目</th> </tr> <tr> <td>夕食</td> <td>朝食</td> <td>昼食</td> <td>夕食</td> <td>朝食</td> <td>昼食</td> <td>夕食</td> <td>朝食</td> <td>昼食</td> <td rowspan="2">¥ _____</td> </tr> <tr> <td> </td> </tr> </table>									職業 評 価									注文合計金額	前日	1日目			2日目			3日目		夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	¥ _____									
	職業 評 価									注文合計金額																																					
前日	1日目			2日目			3日目																																								
夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	¥ _____																																						
<p>◆食事代金 朝食 315円 昼食 472円 夕食 472円</p> <p>1. 食事が必要な場合、枠内に ○ 印を、不要な場合には × 印を記入してください。 2. 受付時に現金にて食費をお支払いいただきますので釣り銭のいらない様にご準備をお願いします。 3. 本確認書を提出した後に食事に変更が生じた場合は、職業評価の前の週の水曜日までに電話で職業評価課にご連絡下さい。期限を過ぎての変更は、料金が発生する場合がありますのでご注意ください。</p>																																															
そ の 他	＜連絡や質問等がございましたらご記入ください＞																																														

ハローワーク相談票

フリガナ		生年月日	昭和	年	月	日
氏名			平成		(歳)
○希望する訓練コースに係る就職希望地の労働市場の状況 【本人の希望する職種の管内及び通勤範囲内での労働市場について】						
1. 第一希望について						
2. 第二希望について						
○関係機関の意見、家族の協力体制について						
○公共職業安定所の総合所見 【入所申請に至る経緯、職業訓練受講の必要性(就職希望地、健康面、訓練に係る意欲など)、訓練終了時でのあっ旋の見通し等について記入願います】						
相談内容は上記のとおりです。 令和 年 月 日						
公共職業安定所長						
担当部署		職名	TEL 部門コード - -			
担当者氏名						

